

世界的トレイルランナー 鏑木毅さんも絶賛!!

第1回 FAIRY TRAIL
びわ湖高島トレイルランニング in くつき

晩秋の朽木が熱く燃えた1日

11月23日(日)、蛇谷ヶ峰など朽木地域の山々を舞台に、山岳路を走破するスポーツイベント「トレイルランニング」の大会が開催されました。

晩秋の高島といえば「高島しぐれ」が心配されるのですが、当日は絶好の天気にも恵まれ、637人もランナーが琵琶湖を臨む絶景と紅葉真っ盛りのコースを満喫しました。朝6時30分にスタートした40kmのロングコースには472人が参加し、トップ選手は4時間16分という驚異的なスピードでゴールしました。また、地元高島市から出場の伊藤朋一選手が6位に入賞しました。

18kmのショートコースには、165人が参加。トレイルランニング初心者も多く参加される中、なんと全員が完走されました。

地域の魅力発信、活性化に期待!!

前日の22日に開催された前夜祭や、レース途中の補給所では、地元の方々のご協力のもと「鯖寿司」や「鯖そうめん」「小鮎の天ぷら」など郷土料理もふんだんにふるまわれ、北海道から高知県まで全国からの参加者に高島の自然と食文化を満喫していただけた2日間となりました。大会プロデューサーで世界的トレイルランナーの鏑木毅さんも「来年以降は、人気の大会になること間違いなし」と、高島の自然の美しさと、人の温かさを絶賛されていました。皆さんも、来年は一緒に参加しませんか? (観光振興課)



「グリーンパーク思い出の森」をスタート



「地元の意地を見せました」と語る伊藤選手



前夜祭、選手は高島の味を堪能



地元の方の応援が支えに!!

高島市制10周年記念

たかしまへ元気の素を食べに行く
2014 たかしま発酵食品&そばフェスタ

11月22日(土)・23日(日)、今津総合運動公園で、「発酵食品&そばフェスタ」が開催されました。発酵食品をはじめとする高島の伝統食品や、地場の農産物、特産品が一堂に会し、高島の魅力を再発見していただく一大イベントで、約100の展示販売ブースが軒を並べ、2日間で約14,000人が来場し、たいへん賑わいました。この催しから解禁された箱館そばのブースには、新そばを求めて長蛇の列ができました。また、ステージでは、5mものジャンボ鯖寿司づくりが行われたほか、発酵に関する「てまえみその歌」や「酒造りの歌」が披露され(写真)、会場からは声援や拍手が送られました。(商工振興課)



QRコードを読み取っていただき、リンク先にアクセスすると、youtubeで動画を見ることができます。



中里さん、中学新記録樹立!
ウェイトリフティング



中里さん

10月17日(金)、長崎県で長崎がんばらんば国体記念全国中学生選抜大会が行われました。この大会はウェイトリフティングの女子種目を普及させるために開催され、8月に行われた全国女子中学生選手権大会で優秀な成績を収めた5人が集まりました。この5人の中に湖西中学校の中里梨花さん(3年)が選ばれ、スナッチ、クリーン&ジャーク、トータルの3種目で中学新記録を樹立されました。(市民スポーツ課)

●記録(48kg級)
スナッチ53kg、クリーン&ジャーク71kg
トータル124kg

- 【屋根雪下ろしの事故防止のための10か条】
- ① 家族、隣近所にも声を掛けて2人以上で作業を
 - ② 低い屋根でも油断は禁物
 - ③ 建物の周りに雪を残して雪下ろしを
 - ④ 作業開始直後と疲れた時は特に慎重に作業を
 - ⑤ 晴れた日は屋根の雪がゆるんでいるので要注意
 - ⑥ 作業の際は命綱とヘルメットを忘れずに
 - ⑦ はしごの固定は忘れずに
 - ⑧ 除雪道具はこまめな手入れと点検を
 - ⑨ 除雪機の雪詰まりはエンジンを切ってから取り除くこと
 - ⑩ 携帯電話の携行を忘れずに

消防本部警防課 ☎(22)5402



屋根雪下ろしの
事故を防ぐ10か条

1月から3月にかけて本格的な雪のシーズンとなります。雪のシーズンの事故で、特に多く発生しているのが、屋根の雪下ろしの際の事故です。雪に慣れている地域でも毎年ケガ人が発生しています。屋根雪下ろしの事故防止のための10か条を心がけ、無理のない安全な除雪作業を行いましょう。

交通事故発生状況

高島警察署 ☎(22)0110

(平成26年11月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	147件	-27人
死者数	8人	+6人
傷者数	198人	-45人

発生場所 件数

マキノ	12件
今津	37件
朽木	6件
安曇川	40件
高島	24件
新旭	28件

火災・救急・救助件数

消防総務課 ☎(22)5401

(平成26年11月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	0件	14件
車両	0件	3件
林野	0件	2件
その他	0件	22件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	19件	196件
一般負傷	26件	354件
急病	103件	1293件
その他	21件	272件

救助	件数	累計(1月~)
火災	1件	8件
交通事故	1件	16件
水難事故	1件	3件
その他	1件	17件

環境放射線測定結果

原子力防災対策室 ☎(25)8133

11月平均値(平日測定)

マキノ(マキノ支所前駐車場)	0.065 μSv/h
今津(今津支所玄関北側)	0.059 μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場)	0.074 μSv/h
安曇川(安曇川支所裏駐車場)	0.039 μSv/h
高島(高島支所裏駐車場)	0.053 μSv/h
新旭(市役所北側玄関前)	0.072 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。
●一人あたりの自然放射線量(日本)
0.24 μSv/h ※世界平均0.27 μSv/h
年間平均値から8,760(24時間×365日)で割り戻した値です。

まだまだインフルエンザの流行時期です！

かからない、うつさないために 日常生活から予防しましょう

毎年秋から冬にかけてインフルエンザが流行します。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。インフルエンザの感染を広げないために、一人ひとりが「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

人ごみを避け、外出時にはマスクを着用しましょう

インフルエンザの流行時期は、なるべく人混みや繁華街への外出を控えましょう。

帰宅時には「手洗い」「うがい」をしましょう

帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。

栄養と休養を十分にとりましょう

インフルエンザは免疫力が弱っていると、感染しやすくなり、また感染したときに症状が重くなってしまうおそれがあります。ふだんから、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

室内では加湿と換気をよくしましょう

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度(50%～60%)を保つことが効果的です。

咳エチケット

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれませんので、次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ★咳やくしゃみをしているときはマスクを着用しましょう。
- ★咳やくしゃみをするとき、マスクを着用していない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。
- ★鼻水・痰などを含んだティッシュを、すぐにふたつきのごみ箱にすてられる環境を整えましょう。

高島市民病院 ☎(36) 0220 (代表)

グラウンドゴルフ 日頃の練習の成果を競う

グラウンドゴルフ大会が各地で行われ、健闘の末、次の方々が入賞されました。(市民スポーツ課)

※敬称略

●第4回滋賀県グラウンドゴルフ レディス交歓大会

【期日】10月19日(日)
【場所】彦根市荒神山公園運動施設
【結果】2位 大西 悦子(安曇川)



大西さん

●第27回滋賀県グラウンドゴルフ 秋季大会

【期日】10月26日(日)
【場所】希望が丘文化公園
【結果】女性の部
6位 村上 由紀子(今津)



村上さん

●第10回高島市男女別グラウンドゴルフ チャンピオン大会

春季・夏季・秋季大会の予選通過者が出場されました。

【期日】10月29日(水)
【場所】今津総合運動公園
【結果】

(男性の部)



- 1位 岡村 敦夫(今津)
- 2位 村上 一武(今津)
- 3位 青谷 重興(マキノ)

(女性の部)



- 1位 田村 千代(新旭)
- 2位 澤田しづ子(今津)
- 3位 砂川千代子(今津)

ココクール マザーレイク・セレクション 高島ちぢみを使用したベビー商品が選定される

11月26日(水)に発表された「ココクール マザーレイク・セレクション2014」において高島ちぢみ®を使用した株式会社ニシザキ(多賀町)のベビー商品「cocone(ここね)」が選定されました。

「ココクール マザーレイク・セレクション」は、滋賀ならではの資源や素材を活かし、心の豊かさや上質な暮らしぶりといった滋賀らしい価値観を持つ商品やサービスが選定されるコンクールです。(商工振興課)

【cocone 商品説明】

独特のシボ(しわ)で知られる高島ちぢみ®を赤ちゃんのためにふんわり柔らかく仕上げたベビー商品。肌着としても愛用されてきた高島ちぢみ®は肌触りがよく、水分をよく吸い取るので汗かきの赤ちゃんに最適。滋賀を表す「湖国」と「眠り」を合わせて「cocone(ここね)」と名付けられた。



子どもたちが作る”弁当の日” よえもん道場



(左)調理に挑戦 (右)美味しいお弁当のできあがり

11月22日(土)よえもん道場で、自分で作る”弁当の日”として、高島市健康推進員協議会安曇川支部の皆さんを講師に迎え弁当作りを行いました。いつも食べている食事や理想的な食事について学習した後、子どもたち自身が調理から盛り付けまで工夫をこらしたお弁当のできあがりでした。子どもたちにとっては初めて作る料理もありましたが、野菜を中心とした栄養バランスの取れた弁当作り、改めて食事の大切さについて学ぶ体験学習となりました。また、作ったお弁当は、家庭に持って帰り家族で美味しくいただけてもらいました。(高島市青少年育成市民会議)

『現代の名工』に西沢勝治さん 芸術的な工芸菓子創作に高い評価！

和菓子製造工

卓越した技能の持ち主を厚生労働大臣が表彰する「現代の名工」に、(有)とも栄菓舗社長の西沢勝治さん(安曇川)が選ばれました。

和菓子製造の技能や、芸術的な感性を駆使して工芸菓子を創作する技能が卓越していること、過去2回の全国菓子大博覧会で最高位である名誉総裁賞等を受賞された経歴等が評価されました。また、常に創意工夫を怠らず、海外に向けた和菓子文化の普及活動や地域特産果実を使った新製品開発を手がけるなど、業界の発展や地域振興に貢献されていることも評価されています。西沢さんは、「賞に恥じないようこれからも地元や業界に貢献していきたい」と決意を新たにされました。(秘書広報課)



第25回全国菓子大博覧会最高位 三笠宮名誉総裁賞受賞作品「深山和春」

弁当作りから学ぶ健全育成 高島市青少年育成大会

11月24日(月)高島市青少年育成大会を開催しました。長年の小学生体験活動ボランティアの功績に対して安曇川町の西川富美枝さんが表彰されました。また、中学生の意見発表では、市内各中学校の代表者が普段感じている思いを熱く語ってくれました。その後、子どもが作る”弁当の日”を提唱する竹下和男氏の講演が行われ、母を亡くした はなちゃんが5才から毎朝みそ汁を作っているお話や、子どもが自分で弁当を作り、気づきや発見をすることが健全な成長につながっているなどのお話をしていただきました。参加者からは、感動で胸が詰まった、子育ての大切さを痛感したなど、多くのご意見が寄せられ、改めて食事の大切さを知る感動的な講演会となりました。(高島市青少年育成市民会議)



熱のこもった中学生の意見発表



「食事と健全育成 一家団樂の食事が育むもの」と題した竹下氏の講演